

2020/11/22

聖日礼拝

当教会では、八百万の神と主を区別する為「神」を創造主とお呼びして礼拝しています。
創造主訳聖書を用いて礼拝しています。お持ちでない方は受付にてお貸ししております。

■司会

今井将登長老

■メッセージ

宮崎 聖牧師

■奏楽

宮崎ユジン姉

■献金感謝の祈り

今井純子姉

●招きの言葉(聖書朗読)

●ワーシップ(賛美の時)

●祈禱(司会者が会衆を代表して祈ります)

●今月の御言葉 箴言 16章7節

●子供賛美 喜びがここに

●使徒信条

●賛美 新聖歌54番「主の祈り」

●メッセージ

タイトル：逃れの町へ・イエス様へ

聖書箇所：申命記19:1～10、ロ-76:23, 1ヨハ1:9

賛美：御腕いだに抱いて

●献金と感謝の祈り

●頌栄と祝禱 新聖歌229番 千歳ちとせの岩よ

●歓迎とお知らせ

〈今月の御言葉〉テーマ：和解 / 箴言16章7節

誰だれでも、主しゅに喜よろこばれる生き方をするならば、主しゅは敵てきする者ものとも

和解わかいさせてくださる。

〈使徒信条〉

我われは天地てんちの造り主つくぬし、全能ぜんのうの父ちちなる創造主そうぞうしゅを信しんず。我われはその独り子ひとご、我われらの主しゅ、イエス・キリスト
を信しんず。主しゅは聖霊せいれいによりてやどり、おとめマリヤより生うまれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦くるしみを受うけ、十字架じゅうじかにつけられ、死しにて葬ほうむられ、陰府よみにくだり、三日目みっかめに死人しにんの内うちよりよみがえり、天てん
にのぼり、全能ぜんのうの父ちちなる創造主そうぞうしゅの右みぎに座ざしたまえり。かしこよりきたりて生いける者ものと死しにたる者もの
とを審さばきたまわん。我われは聖霊せいれいを信しんず。聖せいなる公同こうどうの教会きょうかい、聖徒せいとの交まじわり、罪つみのゆるし、からだの
よみがえり、とこしえの命いのちを信しんず。アーメン

【聖書箇所：申命記19:1～10、第1ヨハネ1:9、ローマ6:23】 ※ポイントとなる箇所のみ印刷されています。

1:9 しかし自分の罪を、創造主がご覧になっておられる通りに告白するなら、創造主は真実で正しい方であるから、必ずその罪を赦し、全ての汚れから私たちを清めてくださる。

6:23 罪が支払うべき値は死、つまり創造主の呪いであるが、創造主が与えてくださる自由な賜物は、私たちの主キリスト・イエスによって与えられる永遠の命、つまり創造主の永遠に渡る祝福である

1.失敗が許されない社会？

前回のユースの集会を自宅で行った後「オタクの家に車がようけ停まるとたね。ご不幸でも？」と近所の方(と言ってもかなり離れたブロックの方)から声を掛けられた。周りからいつも見られている事を自覚すると同時に、色々と失敗できないな…と無言のプレッシャー。しかし、人間は失敗するもの、罪を犯すもの。では、罪を犯した人はどの様に生きる事ができるだろうか。

2.逃れの町

①背景

申命記は出エジプトした旧世代の代表であるモーセからカナン^{カナン}の地へ入る新世代へのメッセージである。19章では新世代にカナン^{カナン}の地に行ったなら、逃れの町を作るように命じた。

②逃れの町

3節では「人を過って殺してしまった人が逃げ込む場所」。創造主は人間の罪による不完全性をよくご存知で、つい、カッとなったり、魔がさしたりして罪を犯してしまう存在であり、過失から人を傷つけてしまう存在である事をご存知であった。それ故に起こる私的復讐が繰り返されないように逃れの町を作られた。

③罪人が生きる道

罪を犯した人が生きる方法は、逃れの町の入り口で自分の行ったことを正直に告白する事であった(19:4)。また、逃れの町(レビ族の居住地にあった)の中にいた大祭司が亡くなるまで保護された。

3.時代や環境が変わっても、変わらない人間：罪人が救われる方法

今から約3500年前の罪人は逃れの町に逃げ込む事で助けられた。今の現代を生きる私達も同じ罪人だ。私たちは第1ヨハネ1:9のように「イエス様に罪を告白する」事で救われ、大祭司なるイエス様によって生かされる(ローマ6:23)。今、逃れの町の外で彷徨^{さまよ}っている人はいないだろうか。罪の結果から来る死(=創造主との断絶)に怯え、生きている人はいないだろうか。逃れの町であるイエス様、罪を贖う大祭司なるイエス様に飛び込んでいこう。

●教勢報告●

礼拝と総数	人数詳細	各集会和人数		
聖日礼拝 礼拝堂	男22名/女28名	水曜祈祷会	14名	ほっとする会 名
聖日礼拝 ライブ中継	男7名/女8名(総65名)	聖書を読む会	7名	ママトク 名
日曜学校 中高科	学生2/教師1	卓ロシア	5名	
日曜学校嬰幼稚・小学科	子供13/教師13	ゴスペル万		

- 本日、初めて来られた方を歓迎致します。教会では礼拝以外にも様々な集会を開催しております(裏面参照)。どうぞご自由にご参加下さい。教会のメンバーシップへの登録を希望される方は牧師までご相談下さい。
- 今週、お誕生日をお迎えになられた方をお祝いします。



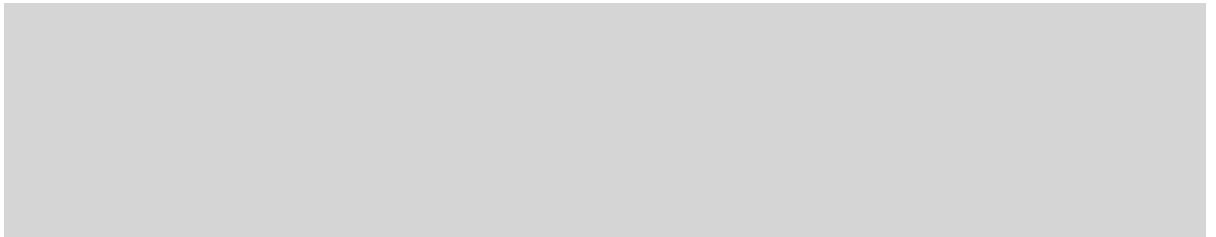
お知らせ/Announcements

1. 新型コロナウイルス感染拡大防止に関するお知らせです(下記は各自でご確認下さい)。
 - ①礼拝に参加される場合にはご自宅にて体調チェックを行なった上でご来会下さい。玄関での検温・手指の消毒・マスクの着用、館内ではソーシャルディスタンスの確保をお願いします。
 - ②出席確認は右上のQRコードもしくは受付配置の出席確認カードをご利用下さい
 - ③教会の公式ホームページで礼拝映像、週報の提供を行なっています。ご利用下さい。
2. 礼拝後(各種クリスマス練習後)、カフェ・多目的室・オープンスペースのワックス掛けを行います。該当箇所の床に置いてあるものは、ワックス掛け前にユースルームに一時移動をお願い致します。ワックス掛けと乾燥の為、23日は館内立ち入りが制限されます。
3. 11/25(水)19:30~21:00 ユースのスマールグループが宮崎家で行われます。
4. クリスマスに関するお願いとお知らせです。
 - ①クリスマス特別礼拝にご参加予定の方は、できるだけ事前に参加の旨をお知らせ下さい。感染予防の為に礼拝堂の人数制限を行ったり、別ブースで中継礼拝の準備をいたします。QRコードもしくは受付の名簿にご記入下さい(12/12までにお知らせ頂けると感謝です)。
 - ②クリスマスカードをお一人2枚ずつお配り致します。今年コロナで会えなかった方や家族・親族への伝道にお用い下さい。長欠者や他住会員へクリスマスカードも募集しております。礼拝堂後方の封筒へお入れ下さい(12/6発送予定)。



お祈りの課題/Prayer Requests ※コロナウイルス事態の収束の為にお祈り下さい。

1. 教会のビジョン 2020年のビジョンが主によって導かれますように。
2. 教役者の為。①堀越葉満主事_健康が守られるように。②宮崎牧師家庭_牧会の為に
3. 教会員の為(11月)



4. 記念館の働きの為
ノアの箱船記念館が伝道や信仰の励ましに用いられるように。「ノアの歩道」の計画の為

予定/Schedule

11/22(日)	11/23(月)	11/24(火)	11/25(水)	11/26(木)	11/27(金)	11/28(土)
グロー-9:00 礼拝10:30 ワックス掛け	←→ ワックス掛け 館内立入り制限		水曜祈祷会 11:00～ ユース集会	聖書を読む会 10:00～		
11/29(日)	11/30(月)	12/1(火)	12/2(水)	12/3(木)	12/4(金)	12/5(土)
グロー-9:00 礼拝10:30		北勢牧師会 (宮崎牧師)	水曜祈祷会 11:00～	聖書を読む会 10:00～		

ご奉仕担当(11/22～11/29)

	今週	次週	日曜	受付当番	ゴミ当番
司会					
説教					
奏楽					
献金祈祷					
礼拝堂清掃					
2階トイレ					

創愛キリスト教会はこんな教会です / Mission Statement 2020

【創愛キリスト教会の創立ビジョン】

- ①創造を信じる信仰を大切にします。 ②神ではなく創造主とお呼びします。
- ③イエス・キリストを知らない99%の方々に伝道します。

【創愛キリスト教会の2020年のビジョン】—ペテロの手紙2 1章2節—

「創造主と主イエスを知ることによって、恵みと平安に溢れる信仰生活」

【創愛キリスト教会がクリスチャンとして大切にしていること】 教会員目的宣言

- ①私達は、創造主に造られた者であり、また、イエス・キリストによって赦された者である事を信じます(創造)。
- ②私達は、創造主の聖心に従う事が生きる目的である事を信じ、創造主を心から愛し、ほめたたえます(礼拝)。
- ③私達は、聖書の学び・分かち合い・祈りなどを通して主イエスに似た者へと成熟する事を願い助け合います(成熟)。
- ④私達は、主イエスの体の各部分として、賜物の活用・献身・献金などによってその御業に参加する事を喜びとします(奉仕)。
- ⑤私達は同じ創造主に造られた者としての夫婦・家族・隣人が与えられていることを自覚し、感謝をもって互いに愛し、支え合います(所属)。
- ⑥私達は、唯一の創造主と唯一の仲保者イエス・キリストの赦しを信じ、それを証させて下さる聖霊の助けによって、それを人々に伝えます(伝道)。

■住所：〒510-0946 三重県四日市市小林町3018-169 ■牧師：宮崎聖

■TEL&FAX 059-321-2773 ■Email : sande0426@yahoo.co.jp

■公式ホームページ : <http://soai-christ-church.com>

